

旭川龍谷高等学校 令和5年度 授業シラバス

教科名	科目名	単位数	学年	必/選	コース/フィールド
国語	現代文演習	2	2	選	特進コース
科目の目標	大学・上級学校進学に向けて必要な国語の知識や技能を身に付け、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、言語による表現力を向上させる。				
教科書	なし	副教材等	現代文長文記述問題集 読解力習得編		

1. 学習の到達目標

大学入試などに必要な国語の基本的知識や、問題文を読み解く読解力、解答を作成する表現力の基礎を、問題演習を通じて身に着ける。

2. 学習計画及び評価の観点

※評価の観点：X(知識・技能)、Y(思考・判断・表現)、Z(主体的に学習に取り組む態度)

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
評論 1 アジア再発見の時代 2 自然な建築	6	4	段落の役割と構成を意識して文章を読む。 筆者の主張の要点をつかむ。	○	○	○
随想 1 3 握手 1 4 ぼんやりとは聞けない	6	5	自由に書かれた文章から筆者の述べたいことを的確に把握する。 比喩的な表現の意図を読み取る。	○	○	○
評論 3 無限の彼方への旅 4 声が生まれる 5 「中間のもの」とは何か	9	6 7	論の展開を構造的に読み解く。 表現の特徴を把握する。 記述問題へのアプローチを学ぶ。	○	○	○
小説 15 ガイド 16 勝手にふるえてろ	6	8 9	小説の語句について知識を深める。 表現の特徴を理解する。	○	○	○
評論 6 音楽を語る言葉 7 「信じる者」は救われるか	6	10	本文全体を構造的に把握する。 本文中に使われている用語の定義について理解する。	○	○	○
小説 17 正義と微笑 18 ありの行列	6	11	登場人物の心情がどのように表現されているかを 読み取る。 人物の関係性を記述や描写から読み取る。	○	○	○

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
評論 8 権利と義務の関係 9 今を生きるための現代詩	6	12	意味段落による段落構成を意識し、構造的な読解ができるようにする。 記述問題へのアプローチに慣れる。	○	○	○
小説 19 笑い3年、泣き3月 20 風立ちぬ	6	1	現代とは異なる時代背景や、やや古風な文体の小説を読み慣れる。	○	○	○
評論 10 貨幣とは何か 11 科学と感性 12 特異性から普遍性へ	9	2 3	さまざまなジャンルの文章に触れ、現代評論読解の基礎を作る。	○	○	○